

レジメン名	デュルバルマブ療法(4週毎 維持)
診療科・対象疾患	(呼)進展型小細胞肺癌 (呼)切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 (消)治癒切除不能な胆道癌 (消)切除不能な肝細胞癌
投与間隔	4週毎
投与サイクル数	PDになるまで

Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
イミフィンジ	デュルバルマブ	※1500mg/body	day1

		滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール						
								day1	day28	
治療内容	注射	Rp1		生理食塩液	100mL	任意	ルート確保用	●						
		Rp2	癌	イミフィンジ(デュルバルマブ)	1500mg	60分	点滴静注メイン	●						
				生理食塩液	250mL									
		Rp3		生理食塩液	50mL	15分	フラッシュ用	●						
その他必要薬剤														
総投与時間	1時間15分													
血管外漏出リスク	イミフィンジ(デュルバルマブ):非壊死性抗がん剤													
投与時の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・イミフィンジ(デュルバルマブ)はフィルター付ルートで投与する ・同じ点滴ラインを使用して他剤を併用同時投与しないこと ・Grade1~2のインフュージョンリアクションが生じた場合は次コースからアセトアミノフェンや抗ヒスタミン薬の前投薬を検討する ・Grade2のインフュージョンリアクションの場合は、投与を直ちに中止する。1時間以内に回復する場合には、投与速度を50%減速して再開する。次の投与を初回投与の50%の速度で点滴を行う。 <p>【インフュージョンリアクション経験例の前処置処方例】 レスタミンコーワ10mg 5錠 アセトアミノフェン300mg 2錠</p>													
備考欄	※体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg(体重) ・(呼)切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌において、イミフィンジ(デュルバルマブ)+イジユド(トレメリムマブ)+白金製剤併用化学療法後の維持療法として使用する場合、2回目投与時のみイジユド(トレメリムマブ)も投与する(→レジメン登録番号374)。													